



タテシナソン

- 立科町をヤバくする学生アイデアソン、リアルガチの28時間。 -
3年ぶりに開催し、参加者を募集します

タテシナソンとは、立科町の事業者や商店が抱える事業課題について、全国から集まった学生たちがチームを組み、28時間という時間の中で【現場を知り、町なかを走り、夜を徹して議論し】、磨き上げたアイデアで解決策を提案し、地域の活性化を図る「学生アイデアソン（『アイデア』と『マラソン』を掛け合わせた造語）」です。

第4回目となる今回は、蓼科牛一頭買いの焼肉店「いっとう」が抱える経営課題に挑戦する学生20名とプロフェッショナル5名を募集します。

■□ 開催概要 □■

- 日程 令和4年（2022年）8月8日（月）～9日（火）
- 会場 立科町ふるさと交流館「芦田宿」
- 参加費 無料（交通費と食費は参加者負担）
- 対象者 学生（高校生、大学生、大学院生、短大生、高等専門学校生等）20名
プロフェッショナル（20～30代の社会人）5名

■□ 企画の特徴 □■

- 町の事業者・商店が本当に困っている経営課題に挑戦
「リアルガチ」がコンセプトのアイデアソンです。現場で悩む経営者の声を聞き、現場を体験したうえで具体的な解決策を28時間かけて提案します。
- アイデアが良ければ、事業化に向けて着手
これまでのタテシナソンで提案されたアイデアが、すでに実現した事例も。参加学生のアイデアが良ければ、採用されて形になります。
- エンタメ要素たっぷりの28時間
初めて出会った仲間とチームを組んで、メンターカード（企画立案に長けたメンターに相談できるカード）やヒントツール（アイデアのヒントを手に入れられる仕掛け）をうまく使ってアイデアを練り上げます。タテシナソン自体がオリジナリティのある企画です。

■□ 新型コロナウイルス感染症対応について □■

参加には、「ワクチンの2回以上の接種証明」または「開催直前1週間以内のPCR検査または抗原検査の陰性証明」が必要です。

申込・詳細は <https://tateshinathon.com/>



一般社団法人 日本地域広告会社協会主催
第4回地方創生アワード最優秀賞受賞企画

立科町 企画課 企画振興係
（課長）竹重和明 （担当）上前知洋
電話 0267-88-8403（直通）
E-mail: kikaku@town.tateshina.nagano.jp